

一般競争入札を行いますので、京都市契約事務規則第5条の規定に基づき、次のとおり
公告します。

平成23年2月14日

京都市長 門川 大作

1 一般競争入札に付する事項

本件は、下記の(1)ア及び(1)イについて、一括して入札し、契約するものである。

(1) 工事件名

ア 京北地域水道 消火栓・仕切弁周り舗装修繕工事

イ 京北特定環境保全公共下水道 人孔周り舗装修繕工事

(2) 工事場所

ア 京都市右京区京北周山町他地内

イ 京都市右京区京北周山町他地内

(3) 工事概要

ア 舗装修繕工

(ア) 舗装打換工 (国道) 45平方メートル

(イ) 舗装打換工 (市道) 30平方メートル

(ウ) 舗装打換工 (歩道) 23平方メートル

(エ) コンクリート道 (歩道) 2平方メートル

(オ) 側線復旧工 14メートル

(カ) 消火栓整備工 4箇所

(キ) 仕切弁整備工 1箇所

イ 人孔周り補修修繕

(ア) 国道舗装打替工 3.5平方メートル

(イ) 市道舗装打替工 0.9平方メートル

(ウ) 鉄蓋据工 1箇所

(エ) 側線復旧工 3メートル

(4) 工期

上記(1)ア及び(1)イともに、契約の日から平成23年3月28日まで

2 参加資格に関する事項

この公告に係る競争入札に参加できる者は、次に掲げる条件をすべて満たす者とする。

- (1) 一般競争入札参加資格確認申請書の提出の日において、現に京都市契約事務規則（以下「規則」という。）第4条第1項に規定する一般競争入札有資格者名簿に登載されていること。
- (2) 京都市競争入札等取扱要綱第3条の規定に基づき、平成22年度競争入札参加有資格者格付（舗装工事）において、B等級に格付けされていること。
- (3) 一般競争入札参加資格確認申請書の提出の日から入札の日までの間において、京都市競争入札参加停止取扱要綱第29条第1項の規定に基づく競争入札参加停止の措置を受けていないこと。
- (4) 建設業法に基づく主任技術者を1名以上配置し得ること。

なお、配置予定の技術者は、常勤の自社社員であり、かつ、入札参加の申出日において引き続き3箇月以上の雇用関係があることとし、実際に配置する技術者の変更については、相当の理由があるものとして当市の承認を受けた場合を除き、認められない。

- (5) 本件入札の一般競争入札参加資格確認申請書を提出する日において、契約課が実施した当該種目における一般競争入札（本市上下水道局が京都市長名で実施する同種目の入札を含む。）に応札し、低入札価格調査制度に基づく低入札価格調査（以下「低入札価格調査」といいます。）を経て契約したことにより、新たな入札への参加を制限されていないこと、又は落札決定に至っていない同種目の他の入札において低入札価格調査の対象となる応札を行っていないこと。

(6) 関係会社の参加制限

本件入札に参加しようとする者が、次の各号のいずれかの関係に該当する場合は、そのうちの一者しか参加できない。

ア 資本関係

以下のいずれかに該当する二者の場合。ただし、子会社（会社法第2条第3号及び会社法施行規則第3条の規定による子会社をいう。以下同じ。）又は子会社の一方が、会社更生法第2条第7項に規定する更生会社（以下「更生会社」という。）又は民事再生法第2条第4号に規定する再生手続が存続中の会社である場合は除く。

- (7) 親会社（会社法第2条第4号及び会社法施行規則第3条の規定に基づく親会社

をいう。以下同じ。)と子会社の関係にある場合

(イ) 親会社を同じくする子会社同士の関係にある場合

イ 人的関係

以下のいずれかに該当する二者の場合。ただし、(ア)については、会社の一方が更生会社又は民事再生法第2条第4号に規定する再生手続が存続中の会社である場合は除く。

(ア) 一方の会社の役員が、他方の会社の役員を現に兼ねている場合

(イ) 一方の会社の役員が、他方の会社の会社更生法第67条第1項又は民事再生法第64条第2項の規定により選任された管財人を現に兼ねている場合

ウ その他入札の適正さが阻害されると認められる場合

前各号と同視し得る資本関係又は人的関係にあると認められる場合

3 一般競争入札参加資格確認申請書等の交付

(1) 問い合わせ先

〒601-8004 京都市南区東九条東山王町12番地

京都市上下水道局本庁舎1階

京都市上下水道局総務部用度課

(電話 075-672-7728)

ホームページのアドレス <http://www.city.kyoto.jp/suido/yodo.htm>

(2) 交付期間

この公告の日から平成23年2月18日(金)までの午前9時から午後5時まで(ただし、正午から午後1時までを除く。)とする。

(3) 交付方法

(1)の場所にて無償で交付する。

なお、(1)の上下水道局のホームページからダウンロードすることもできる。

4 競争入札の参加資格の確認手続等

(1) 参加資格の確認の申請手続

入札に参加しようとする者は、次に掲げる書類(以下「申請書類」という。)を提出し、入札参加資格について審査を受けることとする。

ア 一般競争入札参加資格確認申請書

イ 添付書類

上記2(4)に掲げる条件に関する書類

(2) 申請書類の提出方法

ア 提出期間

この公告の日から平成23年2月18日（金）までの午前9時から午後5時まで（ただし、正午から午後1時までを除く。）とする。

イ 提出場所

上記3(1)の場所

(3) 参加資格の確認の通知及び設計図書等の貸与について

申請書類の受領後、競争入札の参加資格の確認を行い、その結果は、平成23年2月23日（水）に上記3(1)において掲示する。参加資格があると認められた者は、この日以降に入札参加資格通知書兼競争入札通知書及び入札書を受け取ることとし、設計図書等については、貸与しますので、速やかに上記3(1)において交付を受けることとする。

なお、参加資格がないと認められた者に対しては、その理由を付して通知する。

(4) 参加資格がないと認められた者に対する理由の説明

ア 参加資格がないと認められた者は、市長に対し、書面により競争入札の参加資格がないと認めた理由の説明を求めることができる。

なお、当該書面は、平成23年2月25日（金）午後5時までに、上記3(1)の場所に提出すること。

イ 市長は、アによる説明を求められたときは、平成23年2月28日（月）までに、説明を求めた者に対し書面により回答する。

(5) 参加資格の確認の取消し

参加資格があると認められた者が、次の各号のいずれかに該当することになったときは、市長は(3)による通知を取り消し、改めてその旨を通知する。

ア 入札日時までに、規則第2条第1項に規定する一般競争入札参加者の資格を喪失したとき。

イ アに掲げるもののほか、この入札に参加する者に必要な資格を欠くこととなったとき。

ウ その他市長が特に入札に参加させることが不適當であると認めたとき。

5 入札の実施日時及び実施場所

(1) 実施日時

平成23年3月4日（金）午前9時30分

(2) 実施場所

京都市上下水道局総務部用度課入札室

6 入札方法等

(1) 入札は、原則として、参加資格者が入札に参加して、入札書を入札函に投函することにより実施する。

(2) 入札者は、(1)により投函した入札書の書換え、引換え又は撤回をすることはできない。

(3) 代表者以外の者（以下「代理人」という。）が入札に参加する場合には、本件入札に関し代理人を選任した旨を記載した委任状を提出すること。ただし、代表者の記名押印がある入札書で入札する場合には、委任状の提出は不要とする。

(4) 入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、消費税及び地方消費税を含まない金額を入札書に記載する。

7 落札者の決定方法

予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

8 入札の無効

規則第6条の2各号（第2号、第3号、第5号、第6号及び第7号を除く。）の規定に定めるもののほか、虚偽の申請により競争入札参加資格があると認めた者が行った入札は無効とする。

9 その他

(1) この調達は、政府調達に関する協定の適用を受けないものではない。

(2) この手続において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。

(3) 入札保証金 免除

(4) 契約保証金 免除

(5) 契約書作成の要否 要

(6) 前払金 無

(7) 部分払い 無

(8) 公正な競争を確保するため、本件入札において互いに競争相手であった落札者（以

下「契約者」という。)と落札者以外の者(以下「非落札者」という。)とが、次に掲げる事項を行うことを禁止する。

ア 契約者が、非落札者に本件業務を委託する。

イ 非落札者が、契約者から本件業務を受託すること(契約者と直接契約を締結しない場合を含む。)

(上下水道局総務部用度課)